

山口地域

実施日 平成20年8月1日(金)

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
<p>① 山口地区に日帰り温泉「天童もみじ温泉」が出来れば、本市は名実ともに全市が温泉のまちになります。中央に宿泊のできる天童温泉があり、東の山口に日帰り温泉「天童もみじ温泉」西の寺津に日帰り温泉「ゆびあ」北の道満（山口地区）に日帰り健康増進温泉「のぞみ」南に「荒谷温泉」。これらを有機的に活用すれば、単なる今の天童温泉だけでなく名実ともに温泉のまち天童として、観光客誘客につながる事ができるのではないのでしょうか。</p>	<p>都市計画課</p>	<p>大変素晴らしい提言です。山口地区において、市で温泉施設を建設する計画はありませんが、市としては、当地区に湧き出た温泉の有効利用による民間事業者の地域活性化への取組みについては、高齢化社会を迎える中で大変意義があるものと認識しているところです。</p> <p>このようなことから、民間事業者から温泉を利用した具体的な開発計画の提案がありましたら、適正な開発を図る観点から相談に応じたいと考えています。</p>
<p>② 本市の地域づくり委員会制度がスタートして満10年になります。各地区の委員会は自主的に活発にバラエティーに富んだ活動を繰り広げてきました。その成果を全てまとめ、さらに地域づくりに必要な要件を掲載し、今後の地域づくりに意欲を持つ人たちの参考になるような冊子として出版し頒布してはどうでしょうか。</p>	<p>生涯学習課</p>	<p>地域づくり委員会活動が10年を経過したことから、本年3月に開催した天童市地域づくり推進委員会において、10年間の活動を振り返っての総括を行っています。</p> <p>また、本年度は地域づくりが発足して11年目を迎えたことから、「自分たちの地域は自分たちでつくる」～11年目を迎えた地域づくり委員会～のタイトルで、市報てんどう6月1日号に地域づくり委員会の記事を集めたところでした。</p> <p>記念誌等の発行につきましては、大変素晴らしいと思います。タイムリーな時期を捉えながら、今後、地域づくり推進委員会と相談していきたいと考えています。</p>
<p>③ 人と人とのつながりや思いやりの欠如が声高に叫ばれて久しくなります。それがマスコミ</p>	<p>生涯学習課</p>	<p>本市では、現在、生涯学習課内に社会教育主事2名を配置し、主催する社会教育事業の企画・実施や公民館などの社会教育施</p>

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
<p>をにぎわす犯罪につながっているのかもしれませんが。本市においても社会教育関係団体の婦人会、壮年会、老人クラブ、若妻会などがどんどん停滞して解散に追い込まれているところもあります。このような問題について、市ではどのような対策を考えているのでしょうか。今こそ教育委員会に社会教育主事の専任者を配置し積極的な人づくりと社教関係団体の強化を望みます。</p>		<p>設の主催事業に対する指導、助言及び職員に対する研修の実施や、種々の社会教育団体の指導者に対し、運営や活動について助言や指導を行っています。</p> <p>しかし、社会教育団体にあっては、時代とともに価値観の多様化、家族構成や勤務形態の変化、情報のネットワーク化によるコミュニティの変化などにより、会員の減少や役員のなり手がいないなどでの組織の弱体化とともに、組織の解散などにより減少している状況にあります。</p> <p>今後の支援につきましては、人的、財政的支援とともに社会教育主事の専門性を生かした研修やリーダー養成研修の開催など、各種支援を強化していきたいと考えています。</p>